

事業委員会主催 技術研修会(宿泊コース)報告

1. はじめに

平成 26 年度の事業委員会主催の技術研修会(宿泊コース)を以下の要領で開催しました。

技術研修会の主な見学内容について報告します。

○日時：平成 26 年 9 月 26 日(金)～ 27 日(土)

○見学先 ・北海道横断自動車道建設現場
・シューパロダム ・小林酒造

○参加人数：31 人

2. 見学内容

(1)北海道横断自動車道(本別釧路間)工事現場見学

1)佐藤技術士による高規格道路概要説明

本別までの移動時に、佐藤技術士より北海道の高規格幹線道路の計画や整備状況、今後の開通情報、主要な道路施策について説明していただきました。

2)加藤足寄道路事務所長による工事概要説明

足寄道路事務所の加藤所長より、現場移動時の車中で北海道横断自動車道の概要や足寄道路事務所管内道路事業について説明していただきました。

北海道横断自動車道(本別～釧路)は全長 65km で本別 IC ～浦幌 IC 区間 8km は平成 21 年度に暫定 2 車線で供用済み。平成 27 年 3 月に浦幌 IC ～白糖 IC 区間 26km を暫定 2 車線で供用予定でトンネルが 12 箇所、トンネル総延長 14.5km と半分以上がトンネルとなる難工事区間です。

また、足寄道路事務所内の情報交換として所長が作成しているかわら版の紹介もありました。



3)白糖 IC(仮称)見学(釧路道路事務所)

釧路道路事務所の神課長より、釧路道路事務所工事区間の概要説明をしていただきました。



現在来年 3 月供用に向け鋭意工事中で、供用日には高規格道路本線を走るマラソンが開催されるとの事でした。

4)白音トンネル見学(釧路道路事務所)

こちらでも概要説明を受けながら見学しました。トンネル延長は 713.9m でコンクリート



舗装まで完成済みです。車両走行の安全性を高める対策として、トンネル坑口から中に向かって 100m 程度のコンクリート舗装はブラストしてざらざらにしているとの事でした。

5)炭山第 1 トンネル見学(足寄道路事務所)

名前の由来は、昔炭山だったためこの名前が付いたようです。トンネル延長は 1510m で舗



装まで完了しており、幌糠 IC から白糖 IC まで 12

本あるトンネルのうち、最初のトンネルになります。

6) 釧勝トンネル見学(足寄道路事務所)

幌糠 IC から白糠 IC 間で最も長いトンネルで、延長は 4459.7 m と道内でも 2 番目に長いトンネル



となります。1 番長いトンネルは襟裳の黄金トンネル 4900m だそうです。

このトンネルは毎分 100 リットルの湧水が発生しております。この湧水は今後、電気室下の貯水槽に貯水し消火栓に有効利用されるとの事でした。現在コンクリート舗装まで完成しています。

(2) シューパロダム見学

1) 渋谷技術士によるダム概要説明

ダム建設の歴史(100 年前に神戸五本松ダムがコンクリートダム第 1 号で、昭和 20 年代から近代ダムが



建設されているが、現在では、需要や気候変動から再開発が必要となっている)

シューパロダムは大夕張ダムの再開発ダムで湛水面積が日本第 2 位(第 1 位は朱鞠内湖)総貯水容量は全国第 4 位(北海道 1 位)

2) シューパロダム

現在サーチャージ水位まで貯水中で 11 月～ 12 月でオーバーフローの予定、来年 1 月なかばには三弦橋(ダムに水没している鉄道橋)が再び見る事ができるそうです。

(3) 小林酒造見学

最後は栗山町の小林酒造に行きました。明治 11 年創業の今年で 136 周年、道内最古の蔵元で北の錦等のお酒を酒造しています。

酒蔵を見学し話しを伺うなかで、全国一の米どころ空知で道産米を使用し、日本一を目指している姿勢には、気が引き締まる思いでした。



3. 交流会

宿泊は本別温泉グランドホテルで温泉に浸かり、道東技術士の方を交え交流会を行いました。美味しい



料理とお酒で大変盛り上がりしました。また、参加していただいた大先輩の皆さんは、元気で現在も活躍されており、豊富な話題を提供していただき楽しく交流を深めることができました。



4. おわりに

今回も盛況のうちに見学会を無事終える事が出来ました。ご参加の皆様、並びに帯広開発建設部足寄道路・釧路開発建設部釧路道路の皆さま、ご協力ありがとうございました。また、交流会 2 次会へ、お酒、オードブルを差し入れていただいた本別温泉グランドホテルの皆さまにもお礼申し上げます。